



防災行政無線の活用を

地球上から核兵器と戦争がなくなりますように

子どもたちの通学の安全のため必要な情報を！

平和の鐘つき&愛のコンサート

シャンソン歌手 KUSUYO さんの歌声に酔いしれる！！

広島は8月6日、アメリカにより原爆投下から62年を迎えました。

広島は1発の原爆で地獄と化し、一瞬にして14万人からの尊い命が奪われました。そのとき助かった人たちもその後遺症に苦しみ、毎年少なくない人たちが亡くなられています。

8月6日夜、志賀ピースアクション主催により、北小松・種徳禅寺において、原爆犠牲者の方々への追悼、核兵器廃絶と平和を願って「平和の鐘つき&愛のコンサート」が行なわれました。

千の風になって つる など
KUSUYOさんの澄んだ歌声に90人の方々が酔いしれました。

8月9日には志賀9条の会による、小野駅前での「8・9ピースキャンドル」など平和を願う行事が続いています。

政治的モラルはどうなっているの？

元志賀町長等は、旧志賀町時代、ゴルフ場開発業者の税金の徴収を怠ったとして裁判で5700万円の損害賠償を命ぜられました。大津市に現金でボンと返還されたとか。その一部で、防災無線の人的確保などすぐに図れるではありませんか。

合併したとたん、防災行政無線は時報以外放送されなくなりました。
この一年間、防災行政無線の活用を党議員団は求めてきましたが、6月議会で、「木戸支所を拡充する中で体制を整え検討する。」しかし、「現時点では人材がない」と目片市長は答弁。
そこで
現時点でどのような検討をされているのか
人材確保に早急に取り組まれないかと8月7日、共産党市議団は一日も早い活用のために、緊急の申し入れ書を目片市長に提出しました。
この日、申し入れには佐藤助役が対応、

岸本市議・谷なおみ前市議、藤岡さき子前町議は助役と懇談。
助役は現在、通学に関しては7割までがメール配信を行い、緊急連絡網は問題なし。
大津北消防署・志賀分署が旧志賀町庁舎に入り、24時間体制になれば、平成21年度から放送は可能。それまでは支所体制では人的確保は困難。平成24年度には18億円、20億円かけてオール大津デジタル化すると説明・・・
巨額を投じてデジタル化を進めるといいながら、現在の人的確保が困難とするのは余りにも庶民泣かせです。私たちは今ある設備を使って、生活に必要な情報を提供してほしいのです。さらに頑張ります。
みなさん、ご意見お寄せください。



こんにちは
岸本のり子です

07年 8月12日 日号
発行 日本共産党
大津湖西地区委員会

連絡先
岸本のり子
大津市和邇春田2丁目
TEL594/6091

11

日本共産党